

九重山系・黒岳 1,587m

九州百名山

～風穴から原生林の山を大縦走～

実施日 2022年10月1日(土)

ガイド：池田俊明

参加料：8,500円

体力度：5.0

標高差：約900m

行動時間：約7時間

集合場所

市役所西側・・・5:30

金立SA下の駐車場 5:45

東脊振支所・・・6:05



天狗山頂から高塚山見る。奥は平治岳

ガイドクラブ：0952-37-0577

当日(池田)：080-1772-8359

<行程>

東脊振 IC 6:10＝＝玖珠 IC 7:00＝＝男池登山口 8:00(準備・ストレッチ後出発 8:30…かくし水 9:00
…ソババツケ 10:00～10:10……風穴 11:10 昼食 11:40…(急登)…天狗分岐 12:45…
天狗岳(1468m) 13:00…分岐…高塚山(1587m) 13:30…(アップダウンが続く)…
前岳(1334m) 15:30…白水鉱泉 17:30～18:00＝＝温泉(入浴) 18:30～19:30＝＝玖珠 IC 20:30＝
＝東脊振支所 21:30＝金立 SA 下 P 21:45＝市役所西 22:00

※お風呂は釜ノ口温泉・新清館を予定。(☎：0973-79-2131)

※タイムスケジュールは道路・天候状況などで変わることがあります。

<山とコースの概要>

九重山群の中で最も東側に位置している黒岳は、火山としては古くそのため原生林の深い黒い森に囲まれており、そこから命名されたという。久住山や中岳に比べると標高は低いものの、比較的タフな山で知られている。通常は男池登山口からソババツケ～風穴～黒岳を往復することが多いが、今回は黒岳～前岳～白水鉱泉へ黒岳を西から東へ縦走する。近年の豪雨の影響で、隠し水も土砂で覆われ、ソババツケ周辺の登山道も、土砂などで埋まっており慎重に歩きたい。

登山口から隠し水を通り、傾斜のある道をソババツケまで進む。ソババツケは右へ平治岳への道を分ける。ここから風穴までは黒岳の西面を比較的なだらかに進んでいく。このルートは大船山と黒岳に挟まれた谷筋のルートで、右奥に大船山がある。やがて黒岳への分岐点でもある風穴で、ここで昼食をとってから急斜面に取り付き、岩だらけの天狗岩を目指す。天狗分岐から右へ15分程で天狗岩である。高度感は抜群で今から進むコースも見える。山頂から分岐まで戻り高塚山まではすぐ近い。

高塚山からは稜線歩きだが、今回の核心部となる。長い距離と厳しいアップダウンが続く。しかし下り基調で何とか進めるでしょう。やがて1334mの前岳に到着する。前岳からは疲れた体には応える長～い急坂が白水鉱泉まで続く。見通しは効かないが、苔むした原生林の中を、時には大岩に目を見張りながらひたすら下り続ける。足場も悪いので注意しよう。やがて黒岳荘と白水鉱泉への分岐が現れるとゴールの白水鉱泉も近い。



装備品名	◎=絶対に必要	○=持っていれば持参	△=あれば便利
雨 具	◎	飲み水 2ℓ以上	◎
薄手のセーター	◎	緊急用品・医療品	○
薄手ジャンパー	◎	ヘッドランプ	◎
帽 子・手 袋	◎	地図・コンパス	△
スパッツ	○	タオル・バンダナ	△
ザックカバー	○	マグカップ	△
ストック	○	レジャーシート	△
		水に溶けるティッシュ	◎
		ビニール袋	◎
		健康保険証 (コピー)	◎
		非常食・行動食	◎
		お弁当 (軽食、朝食)	◎
		携帯電話・スマホ	◎
		百名山スタンプ帳	◎

※温泉道具(タオルや着替え、個人用のシャンプーなど)

